



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第288号 2026年3月号

SINCE 2002.4.1.

発行日令和8年2月22日
 発行元有限会社佐野工務店
 〒237-0068
 横須賀市追浜本町1-25
 TEL 046(865)4010
 FAX 046(865)6139
<http://www.sano-knet/>
 info@sano-knet

♪「Here Comes The Sun」

「Here Comes The Sun」は、1969年に発売されたビートルズの11作目のオリジナルアルバム「アビー・ロード」のB面1曲目に収録されています。ジョージ・ハリスンがアップル・レコードとの退屈な打ち合わせをキャンセルしてロンドンにある親友のエリック・プラクトンの自宅を訪れた際に書いたとされています。



クラプトンのアコースティック・ギターを借りて庭を歩き回っている中で、その年初めての春らしい日差しを感じて歌詞とメロディが頭に浮かんだとハリスンはのちに語っています。当時イギリスでは1968年から寒波に見舞われていて、暗く寒い冬が長く続いていたそうです。そんな中で、待ちわびた日の光を浴びて、「Here Comes The Sun (やっと太陽が来た)」となったのでしょうか。

この曲はいままでの彼の作品の評価を覆し、現在に至るまであらゆるアーティストがカバーするととも人気のある楽曲となりました。

まさに「冬来たりなば春遠からじ」といったところでしょうか。ところで、この言葉は中国の漢詩か何かの出典かとずっと思っていたのですが、イギリスの詩人、パーシー・ビッシュ・シェリーが書いた「西風の賦(にしかぜのふ)」という

詩の最後の一節から来ているようです。名訳だったんでしょね。これはこれで驚きです。

「If Winter comes, can Spring be far behind?」

(参考資料「Udiscovermusic.jp」ほか)

平成6年の新築工事以来、外装、住宅設備のメンテナンスなどを担当させていただいているお住まいを紹介させていただきます。

今回は1階の和室を洋間にリフォームしたいというご要望です。畳を撤去して下地が傷んでいないか確認をしたあと、根太と合板で段差を調整してフラットにしました。また、障子は普通紙よりも丈夫なワーロン紙に、襖は洋間でも違和感が

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

ない無地にそれぞれ張り替えました。



皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます
 創業 1960.1.20. Next100
 創刊 2002.4.1.

ローカルニュース 地域情報

三浦半島周辺で開催されるイベントや地域情報等を紹介します。



◆史跡東京湾要塞跡 猿島砲台跡

日本の要塞は明治13年に建設が始まりました。東京湾要塞は日本で最初に建設された要塞で、我が国の近代化初期の建築や土木技術を現在に伝えています。

猿島砲台は、陸軍が建設した東京湾要塞に属する沿岸砲台で、明治14年(1881年)11月5日に起工し、明治17年(1884年)6月30日に竣工しました。日本近代築城史の上で最も初期に建設された砲台の一つです。

東京湾内湾への敵艦船の侵入阻止、併せて横須賀鎮守府、横須賀海軍工廠の存在する横須賀・長浦両軍港の防御を任務としました。

猿島砲台跡
 横須賀市猿島1
 航路運行時間
 9:30~15:30



「人間万事塞翁が馬」

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ビフォー、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。

まちづくりの活動をサポートしている横浜国立大学大学院の大学生・大学院生のレポート第3弾です。

学生が取り組んできた活動を紹介する本シリーズですが、本年度開催した「追浜まちづくりスクール」の紹介をもって一旦の最終回となります。

11月初旬に開催した「追浜まちづくりスクール」2日間にわたるプログラムには、普段通学で追浜を利用している高校生13人が参加してくれました。



1日目は、レクチャーを通して私たちが普段大切にしている視点を共有し、実際にまち歩きをして、視点を定めることでまちの見え方が変わることを体感していただきました。通学路以外を初めて歩く高校生も多く、新たな気づきやまちの魅力・課題を発見してくれました。続く「マイ追浜マップ」の作成では、高校生がグループワークの中で積極的に意見を出し合い、まちの魅力を地図に落とし込んで追浜の「今」を考えてくれました。



2日目に取り組んだまちづくりのアイデア提案では、課題の改善をする提案からまちをつくり変える斬新なアイデアまで、まちへの可能性を広げる様々なアイデアを描いてくれました。最後に行った発表では、一人ひとりが自分の考えを言葉にしていた姿が印象的で、前日のマップづくりがしっかり活かしていることを実感しました。

私も高校生の率直な意見を聞く貴重な機会となり、まちづくりを教えるだけでなく、多くのことを学んだ企画でした。高校生がこれからまちづくりに興味を持ってくれたら嬉しいです。「追浜まちづくりスクール」のより詳しい内容や高校生の作ってくれたマップ・まちへの提案は、今度発行する「OPPAMA MAGAZINE vol.3」に掲載予定です。ぜひお楽しみにしてください。

(担当・横浜国立大学 中島)

追浜 サンビーチ追浜4階 月火木金土
えき・まち・みちデザインセンター 10:00~17:00

OPEN



よこすか文学館

【123】

横須賀で生まれ育った俳人進藤一考（しんどう・いっこう、1929-1999）の作品を紹介します。

第1句集『斧のごとく』（1982年）収載。『進藤一考集』の自註によれば、北陸高岡市での光景で「猫と市電が同じ速度で同じ方向へ行く。ユーモラスだった。」と解説しています。ところで、この作品世界の猫は、好物の魚を求めて漁港へ向かうのでしょうか。あるいは、春の猫といえは、「猫の恋」が季題ともなっていますので、恋の相手を探し求めているのでしょうか。いずれにせよ、絵本の挿画のような、ファンタジーの1シーンのような句です。

(洗足学園中学高等学校教諭 中島正二)



「よこすか文学館」のシンボルマークは芥川龍之介の小説「蜜柑」が由来です。文学碑はその舞台となった踏切の近くの吉倉公園にあります。



三月や
猫と市電が
海へゆく

進藤一考

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap2026」A-9歩ZONE版（永久保存版）を（Blog「Oppamap2026」より）ダウンロードすることができますので、是非ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索